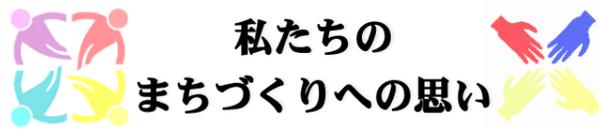


# ふれあい北守谷

令和7年3月10日 発行



私たちの  
まちづくりへの思い

若い人たちが住みたくなるまち  
明るくてきれいなまち  
安心・安全で人に優しく住みやすいまち

## 御所ヶ丘中学校 創立40周年をお祝いする会 開催!



御所ヶ丘中学校は昭和59年(1984年)9月27日起工式、昭和60年(1985年、つくば万博の年)4月8日に開校式が行われ、守谷中、愛宕中について3番目の中学校として開校しました。北守谷団地全域の生徒が5学級、166人でスタートして以来、昨年9月、創立40周年を迎えました。これまでの伝統を引き継ぎ、大切にしながら益々の発展を目指しています。1月24日(金)午後2時から1時間半にわたり生徒が主体的に企画、運営全般を行い、全校生徒で祝う会が開催されました。(関連記事は P7)

## 松並青葉地区の小学生が 御所ヶ丘小へ 転入・入学 29名! (令和7年4月より)



1月18日 御所小において松並青葉地区の児童の御所小転入、新入生児童と保護者のバス通学体験と説明会が行われました。  
本件については昨年度より市では黒内小学校の適正規模化策の一環として、特定地域選択制度利用の松並青葉地区の児童の御所ヶ丘小への受け入れにおいて、来年度より希望者を募り、最終的に  
新入生 22名  
転入生 7名  
計29名が令和7年度4月より御所ヶ丘小に転入・入学されます。  
(関連記事は P8)

「北守谷地区づくり協議会」では少しでも多くの方に事業に参加いただくため広く構成員を募集しております。協力いただける方は下記にご連絡下さい。 問い合わせ先 守谷市 生活経済部 市民協働推進課 0297-45-1111(内線)

配布地域：北守谷地区

## 令和7年度のまちづくり活動の概略予算

みんなでGo,Go 北守谷!

来年度の活動予算は確定してはいませんが、現時点では概ね右表のようになっていきます。北守谷地区のまち協は守谷市でも一番活発な活動地区となっています。

北守谷地区の街の活性化が一番の課題ですが、人口減と高齢化の波は否応なく押し寄せており、課題解決には住民の皆さんのご協力と支援なしには達成出来ません。

若い世代から情報のデジタル化の要望があり、今年度はデジタル推進会議を開催して導入検討を進めてきました。次年度ではより具体化して、皆さんに広く活動を知って頂けるようにしていきます。

尚、令和6年度の総会は4月27日(日) 午前10時から御所ヶ丘小学校体育館で開催いたします。

令和7年度 北守谷地区まちづくり協議会活動概略予算案 (単位:円)

事業名・会議等	担当部会	予算
助け合い活動・スマイル体操・健康スポーツ・もりやっ子食堂等	地域福祉部会	1,315,000
ぶらぶら亭・くわがた亭 フリーマーケット・子供工作教室	交流活動部会	500,000
小・中学校区防災訓練 防犯活動・交通安全	防災・防犯・交通安全部会	840,000
生活環境整備事業・啓発事業	生活環境部会	300,000
広報活動(広報紙の発行等)	広報部会	330,000
敬老行事事業	プロジェクト	1,200,000
協議会運営・活動拠点整備事業 夏まつり支援	協議会運営	880,000
計		5,365,000



どこでも茶屋ぶらぶら亭・くわがた亭、フリーマーケット、子ども工作教室の各事業を通じて、地域交流や世代間交流の場を提供していきます



どこでも茶屋  
ぶらぶら亭・くわがた亭 フリーマーケット



交流部会では各事業を通じて地域の誰もが世代を超えて交流できる憩いの場を増やしていきたいと考えています。

おもちゃ病院の開催や、大山公園での「どこでも茶屋ぶらぶら亭」ではハーモニカ演奏会が恒例行事となりご来場の皆さんも一緒に歌を口ずさむ楽しいひと時を過ごしております。

くわがた公園での「どこでも茶屋くわがた亭」では来年度もタングラムや新鮮野菜販売、楽ハートの傾聴ボランティア、手作りおもちゃ、健康体操などなど沢山の企画を予定しています!

立沢公園でのフリーマーケットでは春シリーズより開催日を増やし、地域で活動する音楽やダンス、福祉活動団体などが日ごろの練習成果を発表するイベントも開催します。ぜひご来場いただき、一緒に楽しく交流を深めませんか。詳細はホームページをご覧ください。

開催場所			立沢公園	
4月	29日	(火・祝)	ぶらぶら亭	フリーマーケット
5月	18日	(日)		フリーマーケット
開催場所			大山公園	
4月	6日	(日)	ぶらぶら亭	
	13日	(日)		くわがた亭
	20日	(日)	ぶらぶら亭	
5月	4日	(日)	ぶらぶら亭	
	11日	(日)		くわがた亭
	18日	(日)	ぶらぶら亭	
6月	25日	(日)		くわがた亭
	1日	(日)	ぶらぶら亭	フリーマーケット
	8日	(日)		くわがた亭
	15日	(日)	ぶらぶら亭	

ぶらぶら亭・くわがた亭では淹れたての美味しいコーヒーが味わえますよ。ご来店をお待ちしています!

※天候や諸事情により変更や中止になる場合があります。詳細はホームページなどでご確認ください

< 防災・防犯・交通安全部会 >



地区防災訓練：避難所設営訓練 & 消火栓、ホース操作体験

今年度も地区防災として、次の様な日程で各小学校区の地区防災訓練を行いました。所属地区の自治会が協力して避難所でのテント組み立て、段ボールベッドの組み立てを行い、消防署、消防団から指導を頂き、普段出来ない消火栓の開け方と消火ホースの操作体験も実施しました。

- ◆ 松前台小学校区 & 大井沢小学校区 11月4日(祝・月) 松前台 & 薬師台地区自治会
- ◆ 御所ヶ丘小学校区 & 御所ヶ丘中校区 11月30日(土) 久保ヶ丘、& 御所ヶ丘地区自治会

今年度は4地区を2地区ずつネットで繋ぎ、同時開催をし、情報の連携を行うことが出来ました。来年度はさらに進んだ組織体制で自治会と連携しながらこの地区防災訓練を進める計画です。



見守り・ながらパトロールの強化に参加・協力をお願いします

見守り・ながらパトロールは、2019年から北守谷地区まち協が安心・安全のまちづくりの一環として活動開始したものです

活動方針：子どもたちに犯罪や事故を絶対遭わせない！！

- 1) 何を：子どもたちの「見守り」を兼ねた「ながらパトロール」を行う。
- 2) 誰が：「まち協ベスト」や「みまもり帽子」を着用して地域の人たちが行う。
- 3) いつ：特に、下校時から夕方にかけて、また土日や夏休みの日中。
- 4) どこで：特に、通学路や公園、自宅周辺で行う。

「見守り帽子」を着用して活動すると、**子どもたちが安心して反応してくれます。**この帽子の着用登録者は約60名ほどでまだ少数です。まち協のメンバーだけでは十分ではありませんので、自治会、PTAなど地域の皆様に協力願います。

ご参加いただける方は、守谷市 市民協働推進課(0297-45-1111)まで、ご連絡をお願いします。住所・氏名・電話をご登録いただければ、「みまもりキャップ」をお渡しできます。



防犯・防災・交通安全部会のメンバー



ながらパトロール活動中

松前台小学校の見守り活動パトロール

2023年9月に防犯連絡員による青パト運転見守りが協力者の高齢化に伴う事故の心配もあり中止になりました。その代わりとして、2024年10月より松前台A・Bの連絡員(19名)と、まちづくり協議会防災・防犯・交通安全部会長の森会長をはじめ有志の協力で**月2回下校時に付き添い見守り活動**をしています。<子どもは地域の宝>を合言葉に学校と地域ぐるみで児童の安全の確保に取り組んでいます。



松前台小学校の見まもり活動

地域福祉部会

久保ヶ丘3丁目 「助け合いの会」 くぼさん食堂

会のモットーは「無理なく、楽しく、ゆるやかに、お世話になるまでお世話する」

奇数月第3日曜日 1時半から久保ヶ丘3丁目自治会館にて「くぼさん食堂」をオープンしております。スペシャルカレー70食を提供、さらにバナナやお菓子、パンなども販売して、皆さん大変楽しそうに活動しています。北守谷地区で御所ヶ丘5丁目と共に最初に入居したこの自治会では75歳以上の高齢化率が32%となっておりますが、住民の結束力と組織力は強く、北守谷地区の高齢化におけるモデル地区となる様に頑張っております。



久保3食堂のスタッフの皆さん



美味しいカレーライス



工夫を凝らした物品販売

1月25日(土) 佐倉市 ユーカリが丘タウンネットワーク(YTN)との交流

佐倉市ユーカリが丘タウンとの取材を兼ねた交流会を行いました。昨年に続いて2回目となりました。同タウンは常総ニュータウン北守谷地区と同じ時期1980年に開発入居が始まり、開発面積もほぼ同じの250haに45年後の現在約8000世帯、19000人が住んでいます。(北守谷地区は16672人、2025.1.1現在)今回は地区内5.2kmを周回する電車(200円)に乗って街全体を見て、同地区の全体のまちづくりを運営している山万のお話も伺いました。驚いたことに、この地区での山万の防犯システム加入住宅では過去45年間住宅侵入窃盗などの被害は一度もないとの事。防犯体制が確立しており自治会加入率はほぼ100%、守谷市では考えられない様な状況でした。また、「自然と都市機能の調和によるいつまでも住み続けられる街」を目指しており、地区内に11の保育園、駅前マンション、高齢者マンション、特養ホーム、病院まで整い、さらに世代交代も進むような住宅の買い替え、リフォーム等も行い、資産価値が下がらないようにしながら、更に今後50年の長期計画に基づいてまちづくりを行っております。



タウン全体のジオラマ(山万株式会社制作)

YTNは映画鑑賞会、米作り、ワイン試飲会など沢山のイベントを自力で行っています。全国からも沢山の取材が来ているとの事、住宅都市公団の既成概念の枠にとられない「本来のまちづくり」の進め方に参考になることがありますので、今後も交流を続けていきたいと考えています。



電気動力にゴムタイヤで走行する交通システム 1周14分、3~4便/時間で運行しています。

ちょっと良いお話

健康運動してますか？ 健康寿命100歳を目標に！！



素晴らしい四股



空手の動作

古川正良さん、77歳は青森県五戸町のご出身、久保ヶ丘2丁目約40年在住。60歳で定年退職後、大山公園で、毎朝7時半ごろから365日休みなくご自身が独自で作上げた、相撲や空手等の動きを入れたストレッチ運動をしています。基礎的な運動の第1ブロック、スクワットなど少し強度をあげ、相撲の鉄砲や四股の運動を取り入れた第2ブロック、さらに強い動きをいれ、空手の型などを入れた第3ブロックの構成です。全体で約40分の運動ですが、体幹が強くなり、病なし、毎日快活な生活を送っております。このストレッチ運動はTVや本を見ながら作り上げてきたそうです。筆者も一緒にやり、朝日を浴びて汗びっしょりとなりました。一緒にストレッチに挑戦してみませんか。



1月9日、子ども食堂「もりんくる」に取材に行ってきました。現在、毎月第2日曜日の11時から14時に**昼食70食分**の提供と、毎月第2木曜日に、市民活動支援センターでの「もりサポ塾(学習支援)」で勉強している生徒へ**手作りのお弁当**を無償で届けるボランティア活動をされています。

活動のベースは、かつての御所ヶ丘小の**ママ友つながり**で、太田ひろよさん(久保ヶ丘3)が声掛けした7人の設立メンバー、それに**小・中・高のボランティア**のメンバーを加えて頑張っておられ、さらにここ北守谷地区の子ども会(ひまわり子ども会・スマイルシーズ子ども会)や里山の会と連携して、地域の大人が、子供たちを**見守りながら育てていこう**、そして、大人の活動を見た子供たちに**希望を感じてもらおう**、という想いで活動されています。

2021年9月に守谷市の公益活動促進助成金で立上げましたが、今年度の3月で補助金が終了するそうです。4月以降については「補助金がなくなった後もこの活動を“止める”という選択肢は無い」との思いで、ぜひ**継続していきたい**との事です。困っているのは**資材の値上がり**で、特にお弁当やカレーの容器やスプーンなどの費用です。現在は年間15万円で運営されていますが、大変厳しい状況です。**地域として**、皆様のご支援・ご協力をお願いいたします。

## 子ども会収穫体験とトトロ製作



令和6年10月26日(土)に、立沢里山で子供達の秋の収穫体験としてサツマイモ掘りが行われました。

御所ヶ丘小学区の「ひまわり子供会」、大井沢小学区の「スマイルシーズ子供会」、「こども食堂もりんくる」、「立沢里山の会」、「里山ネットワーク」など多くの団体の共同開催です。

当日は大勢の子ども達と保護者が里山近くの芋畑に勢揃い。地主さんへの挨拶や芋ほりの説明を受け、皆興味深々で芋掘りを始めます。子ども達は夢中になって、大きな芋から小さな芋までたくさん掘り出しました。

抱えられないほどのサツマイモをもって里山へ戻り、休憩の後、稲わら像「となりのトトロ」制作に参加しました。

トトロの耳は竹のフレームに稲縄を編みこんで制作します。里山の会のメンバーが稲わらを使った縄の編み方をわかりやすく説明し、3人一組で早速挑戦します。

子ども達はのみ込みが早く、どんどん編んでいくのには驚きでした。おかげでトトロの立派な耳が完成しました。稲わら像は今年で5年目となり、トトロとしては二代目となりました。今では、多くの子ども達も楽しみにしており、わざわざ写真をとりに来る人もいなど**地域のシンボル**となっています。

## キ・ターレ ハローベビー

キ・ターレ ハローベビーは、生後2~3か月の赤ちゃんを通して、ママパパが、子どもの成長にあわせ、仲間と安心して子育てして行ける場の1つです。人と繋がり、地域と繋がる最初の場です。

ハローベビーは守谷市の事業の1つで、北守谷地区キ・ターレは、市内6か所の子育て支援施設の1つです。キ・ターレではすべての妊婦さん、子育てに関わるすべての世帯(0歳から18歳まで)の方が安心して子育てができる様、継続的に相談、支援をしていくところです。

キ・ターレ ハローベビーでは**生後2~3か月の**赤ちゃん和妈妈パパを招待し、**毎月開催**しています。同じ時期に生まれ、同じ地域(御所ヶ丘中学校区)に住んでいる赤ちゃん、ママパパが初めて顔を合わせますが、職員が笑顔でお迎えますので、少しずつ安心されていきます。受付が終わると赤ちゃんの**写真と足型**を取り、アンケート用紙に記入、子育て応援交付金申請書を書いていただきます。いらしていただくことで、ハローベビーに参加した**ママパパ同士が繋がり**、又キ・ターレを通して繋がっていくことにより、**地域とも繋がっていく事**を目指しています。

参加したママパパから、「キ・ターレを知らなかった、安心して外に出かけるところが知れてうれしい」「**出産後初めての外出し**、ドキドキして来ました」「**大人と話したかった**」「同じ月齢のママとおしゃべりができて嬉しい」「**気になる事が聞けて安心した**」という感想が聞かれます。最後に赤ちゃんの写真、足型のプレゼントがあり、ママも思わずかわいらしさにほっこりした笑顔になります。

キ・ターレには、子どもを一時預かりできる、ファミリーサポートセンターもあります。用事があるとき、休みたとき等、登録して、気軽に利用できますよ。**手助け**してくれる親が近くにいない方、守谷に**知り合い**のいない方にとって、地域の中で繋がりができる施設が身近にあります。キ・ターレに来たーれ!



## ゆるいつながりがあるといいこと

まち協 広報部の**思い**は、表紙にも書かれている**3つの言葉**です。とてもきれいな言葉だと思いますが、では、具体的にどうやったら、この思いを**実現**することができるでしょうか? つながりがあると、イザというときに**助け**てもらえて、子供を良くすることは実は**自分を良く**することで、自分にはないものに**触れる機会**が生まれて、**やりがい**を満たすことができる。だけど、こういうきっかけに出会うことが難しいと感じる人もいられるかもしれませんので、私が普段やっていることを紹介します。



犬の散歩をしていると、同じように犬の散歩をしている人には話しかけやすいです。一度、話すと、さらに話しやすくなります。私は、犬の**名前と年齢**を覚えてもらうようにしていて、最近、忘れっぽいので、一度聞いた犬の名前はメモを取るようになっているのですが、薬師台には、ハナという名前の犬が4匹もいることが分かりました。犬の飼い主同士で話をすると、いつも散歩をしている人なのか、それとも初めて見かける人なのか気になります。知っているかどうか、の前段階として、**気になるかどうか**。みんなが自分の家の周りのことに少しずつ関心を持って、それが広がっていくと、それは**街を見守る眼**となって、安全・安心につながると思います。

だいぶ前になりますが、カッパ池の野球場の斜面を観察している人がいたので、何をやっているのか尋ねてみたことがあります。斜面の雑草は定期的に刈り取られるのですが、その人は、市役所に相談して10m×10mくらいの領域を刈り取らないようにしてもらっているとのこと。詳しく話を聞いてみると、**在来種**である**釣鐘人参(ツリガネニンジン)**がどれくらい生息しているかを確認しているとのことでした。さらに、その昔、公団が住宅地を造成する際に、斜面に**外来種**の種を吹き付けてしまったせいで在来種に影響を及ぼしたのを**残念に思っている**ことや、薬師台という地名の由来も、農家が閑散期に釣鐘人参などの薬草から薬をつくっていたからということも教えてもらいました。思いがけず、歴史の勉強になりました。話を安全・安心に戻すと、この人も北守谷にお住まいとのことだったので、**自然の豊かさを見守る眼**になっているわけです。



つながりがあると、この人に**相談**したら、これくらいのパフォーマンスで推進してくれるだろうと予想できるようになるし、逆に、**相談**されたら、自分の知っていることが役立って、自分の満足につながります。まずは、みなさんも**顔と名前**が一致するくらいの関係性をつくることから始めてみましょう。それが、**街の住みやすさ**や**街の魅力**につながるはず。広報部でも引き続き考えますが、小さなことでもいいから、自分で考え続けることが街の魅力をつくり出すと思います。

# 御所ヶ丘中 創立 40 周年をお祝いする会 開催 (2025. 1. 24)

## 内容は

- 1) 記念講演 城 央祐さん 御所ヶ丘中令和2年度卒業生、現在早大1年、ラグビー部所属「夢を実現させよう」
- 2) 全校展示
- 3) 記念演奏御所中40年の歩み 動画視聴

城さんは講演の中で「進路を選ぶときなど迷った時は、より厳しいと思われる方を選択した」と自身の経験を語ってくれました。また高校入学後に監督から「3日で変えられる事、3週間で変えられる事、3か月で変えられる事」を実践しろといわれ、まず挨拶、整理整頓、規律を守る事を実践したそうです。小、中学校時代は決して目立つ存在ではありませんでしたが、幼い頃から大きな夢を持ち、夢の実現に向けて努力し続け、中でも体幹トレーニングは小5から毎日、1年365日続けていて、中学校ではバスケット部、週末は前川グランドでラグビーの練習をしてきました。その結果、高校で全国大会優勝、大学では1年生から公式戦出場という大きな花を咲かせています。更なる目標に向かって大きく前進してくれる事でしょう。

更に、池田校長先生から「夢を持ち、努力する」ことで「ぶれる事のない自分の原点づくりを」を強調したお話を頂きました。在校生にとって大変有意義な日となったと思います。

記念演奏では御所ヶ丘中 吹奏楽部顧問 利根川先生作曲の「祝典のための音楽 ～御所ヶ丘の風～」が初演奏されました。

また、第41期生徒会長率いる生徒会役員が中心となって制作した動画は大変楽しく、分かりやすく、美術部員の作品による垂れ幕は明るい未来を目指す光と生徒をモチーフにしたもので、全てが素晴らしい出来栄でした。



## 大井沢小 キッズ発表会 夢☆カケルチャレンジ

1/29に大井沢小でキッズ発表会が行われました。発表は20エントリーあり、誰でもエントリーできるそうです。内容は、ダンス、ピアノ、英会話、演武、ボール当てなど多彩で、低学年から高学年まで、たくさんのパフォーマンスが披露されました。キッズ発表会は、児童の自発的な発表に委ねられているようです。発表会の後に、野口校長から全校児童に対して話があり、平和な世界をつくるためには、(1)自由に発表できる雰囲気と、(2)発表する勇気が必要とのことでした。発表会の趣旨がよく分かりましたので、みなさんと共有します。



2つ、大事な話を言います。

● 1つ目は、みんなが自分の得意なことや好きなことを、みんなの前で発表できる、お互いの個性をみんなで讃え合える、そういう自由な世界は、世界でも日本以外にあまりありません。いろんな国では、身分だったり、男の子だったり、女の子だったりすると、やってはいけないことがあります。大井沢小は、それぞれが自分の好きなことや得意なことをみんなの前で発表できる、そういう学校でいつまでもいてほしい。

これ、大事ですよ。

この自由を獲得するまでに人間は何百年も戦ってきました。日本が自由になったのは、まだ80年。その社会をつくりあげていくのは君たちです。この自由で、お互いに好きなことを言い合い、そして、高め合える、そういう社会をつくってください。君たちに掛かっています。

● 2つ目。今日、発表した人は、夢を追いかけるために、半歩、もしくは、一步、前に踏み出した人です。夢を追いかけるには、勇気が必要です。自分の殻を破って、半歩、前へ進む必要があります。この勇気、自分の努力、これをみんなの前で発表してくれたみんなに拍手を送りたい。ありがとう。(全員拍手)

そして、ここに集まった404名の大井沢小の子供たちは、みんな、夢を追いかけるために、一步、踏み出そうとしています。中学生になったら、今度は、進路について深く学習する必要があります。よく学んで、勇気を持って、夢を追いかけてください。

# 松並青葉地区の小学生、御所ヶ丘小に入学・転入 29名!!



当日は2台の大型バスで7時50分に到着、児童はクラスで早速英語クラスの体験授業、保護者は体育館で高野校長先生はじめ、学校の先生方、澤田 PTA 副会長他、北守谷地区まちづくり協議会鈴木会長他、ひまわり子ども会の矢作会長等が出席して説明会を開催しました。

保護者はほぼ全員の30名が参加されました。新しい環境を心配しておられた保護者の方々は高野校長先生や澤田 PTA 副会長、まち協の鈴木会長、矢作ひまわり子ども会の会長から歓迎のお話に納得され安心しておりました。

当まち協としては4月から夏休み前あたりまで、月～金曜日の下校時の見守りを依頼されており、地域でこの新しい取り組みが上手くいくように協力していくことを約束いたしました。

来年度以降、この方法が上手く運営されれば、転入・入学する児童が増えていく可能性が高く、御所ヶ丘小の児童の減少化に歯止めがかかることになると思います。北守谷地区としても学校の存在は地区の交流のハブの役目も担っておりますので、将来統合などにならないように地域全員で協力していくのが大事ですので、住民の皆さんのご協力をご理解を願います。

## 大井沢金管クラブ コンサート

今の20代は、小学生の頃に運動会のマーチングで金管楽器を演奏する機会があったと思いますが、最近は、運動会も午前中だけに短縮され、小学校で金管楽器を演奏する機会はなくなりました。そこで、福田 元校長、森山・羽中田 両元 PTA 会長の連携により、子供たちの情操教育を目的として、眠っていた金管楽器を利用した大井沢金管クラブが発足しました。2020年のことです。クラブの特徴は学校から独立した組織であることで、地域と連携した部活のアウトソーシングの先駆けとなっています。

楽器は、トランペット、フリューゲルホルン、トロンボーン、アルトホルン、ユーフォニアムの5種類。メンバーは3年生から6年生までの12名で、ボランティアで参加していただいているウインドアンサンブル守谷のメンバー4名から、とても手厚い指導を受けることができます。

2/22(土)に学びの里 音楽室でコンサートが行われ、曲目として、(1)ファンファーレ、(2)ロンドン橋、(3)聖者の行進、(4)オーラ・リー、(5)テキーラ、(6)パプリカが披露されました。

情操教育って難しい言葉ですが、簡単に言うと、他者を思いやる心や知的な好奇心、想像力、表現力などを育て、価値観や道徳心を養う教育のことです。確かに、演奏を聴いていると、一度、あの柔らかい音に包まれる経験をしたら、とても気持ちがいいので、人間にとって何がいいことなのかを体で感じることができると思います。クラブでは、いつでも見学できますし、体験者を募集しています。一度、音に包まれる心地よさを感じてほしいです。



真剣に  
楽しむ  
メンバー



<編集後記> ◆今回は学校関係の記事が多くなりました。学校という場は児童・生徒のみならず、その保護者同士の繋がりやハブの役目もあり、地域の将来の発展に実を結ぶと思います。2月14日 松前台小の授業参観を見る機会がありました。お子さんおひとりに保護者と祖父母も一緒に来られる光景があり、大変うらやましく思いました。児童の自発的な発表の場が多く設けられ、また英語の授業では子ども同士が英語で会話したり、ネットで海外の子どもたちと交流したりする事が普通になってきています。◆次年度から北守谷地区まち協のデジタル化推進委員会ではLINEとHPを使って情報発信、閲覧などができるよう鋭意検討しています。若い人たちが参加し易くなることを期待しています。 風光る友集ひたる太極拳(増)

「ふれあい北守谷」第33号のご感想・ご意見等をお寄せください！  
右のQRコードをスマートフォンのカメラで読み込むとアンケートサイトが開きます。ご感想や掲載してほしい内容などは是非お寄せください！お寄せ頂いた内容は「ふれあい北守谷」記事の参考以外に使用いたしません。

ご意見サイト



発行者 北守谷地区まちづくり協議会 広報部会  
赤井、小西、鈴木、関山、塚原、皆川、藤田、磯貝、上田、坪井、増田、お問い合わせは増田まで (090 9962 1333)